

平成29年度 第7回 猿投地域会議 会議録

日時 : 平成29年9月28日(木) 午後7時～9時

場所 : 猿投北交流館 大会議室

出席者 : 地域会議委員 20名

会長 野々山富士子

副会長 羽根田信行

委員 磯谷吉康 梅村金成 梅村貞義 大澤博幸

大橋志津子 大村誠治 笠松 晃 久米志寿夫

近藤正治 近田 昇 近田平夫 都築弘美

羽根田茂法 原田俊之 久川恵二 森光忠信

山田和孝 山田宏之

猿投支所 藤井美彰 酒井 斉 松田吉範

地域保健課 鈴木稚佳子 富田理砂

猿投北交流館 野田五夫

民生委員 寺井之保 林 隆保

地域包括支援センター猿投の楽園 後藤康代

豊田市健康づくり協議会 浅井久 多久和潔

猿投地区コミュニティ会議福祉健康部会 野々山和伸

欠席者 : なし

傍聴人 : なし

- 次第 : 1 地域会議会長あいさつ
2 諸団体と地域会議委員との意見交換会
3 地域予算提案事業について
4 猿投地域会議委員の選考委員会委員の選出
5 事務連絡

議事等(要約) : 市民の誓い唱和

1 地域会議会長あいさつ

2 諸団体と地域会議委員との意見交換会

平成30年度から「高齢者健康長寿サポート事業」に取り組むことから、事業化する支援策を探るため、関係団体から意見を伺う意見交換会を行った。

初めに地域保健課から猿投中学校区の地域健康カルテを資料に地域の特徴と課題を聞いた。

(説明のポイント)

- ・人口構成から、今後急激な高齢化が予想される。
- ・医療費は県・市平均よりも低いが、伸び率が急激。
- ・健診結果をみると「高血糖」の方が多く要注意。夕食後に間食も有意に高い。
- ・要介護の方は市平均よりも低く、軽度の方が多い。

続いて、関係団体ごとにグループに分かれて意見交換、意見をまとめ発表した。

(Cグループ・高齢者クラブまとめ)

- ・健康器具の設置
- ・健康につながる食材の紹介

(Bグループ・地域包括支援センターまとめ)

- ・行事等に出て来ない方が出やすい雰囲気づくり
- ・小さな行事からはじめ、包括支援センターの方にも来てもらう
- ・家族に話をする

(Dグループ・健康づくり協議会とコミュニティ会議福祉健康部会まとめ)

- ・1人暮らしで出てこられない方への対応が課題
- ・塩分採り過ぎ対策を行う
- ・ふれあい祭りに興味を持ってもらう
- ・アンケートで意識づけを行う

(Aグループ・民生委員まとめ)

- ・猿投地区にお助け隊を立ち上げ、身近な生活支援を行う
 - ・1人暮らしの方を対象に緊急時の通報システムを導入する
 - ・大人の見守り隊として日常的に地域をうろうろする
- 今回のまとめを正副会長と事務局で事業化に向け整理していく。

3 地域予算提案事業について

(1) お笑い防犯教室の開催報告

去る9月3日に開催した「お笑い防犯教室」の報告が事務局からあった。子ども向けと大人向けの2部構成で公演が行われ、幕間には加納駐在所の巡査長から話を伺った。参加者は延べ160名で盛況であった。アンケート結果も確認し、今年度作成する「防犯ハンドブック」に活かしていく。

(2) 防犯プレート及び防犯のぼり旗の作成状況

防犯プレートは9月3日までに各自治区へ配布済み。各自治区で取り付け(300枚作成、予備の42枚は追加配付可)。

防犯のぼりは作成中(100枚)で、今後、各自治区へ配送される予定。

(3) 乙部通学路の供用状況

通学路の供用の状況が事務局から報告された。維持管理のための協定は、本会議の前の時間に8自治区で締結された。

(4) 防犯ハンドブックの作成

防犯ハンドブックの仕様とページ構成の事務局案を確認し了承した。年内配布の予定。

4 猿投地域会議委員の選考委員会委員の選出

次期(平成30年度から31年度)の地域会議委員を選考するための選考委員会の委員として、野々山会長と羽根田副会長の2名を選出した。

5 事務連絡

- ・猿投地区豊田市合併50周年記念誌のための集合写真撮影について

11月25日午前9時から加納小学校グラウンドで交流館主催のウォーキング大会にあわせて猿投地区の集合写真を撮影

- ・次回の会議について

日時：平成29年10月26日(木)午後7時から

場所：猿投北交流館 大会議室

内容：地域予算提案事業について、わくわく事業の活動状況報告